

所属

農林夢づくり課

振興計画

第3章 にぎわう『魅力と活力あふれるまち』
3-1 農業経営の安定化と森林資源の活用を図ります

施策

3-1-1 農業の担い手の確保

創生総合戦略

1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 新たな雇用の場づくり 農業の担い手確保と雇用の創出

目的

1 農作業の効率化や農地の集約、県営土地改良事業を活用した土地改良施設の機能維持等により営農環境の整備を推進し、地域の中心的担い手を確保します。

目標

1 農業の担い手の経営確立支援

農業用機械の導入や施設整備への支援、スマート農業の推進等による経営の安定化及び土地改良施設の更新・修繕や土地改良事業の実施等により農業生産基盤の維持向上を図るとともに、人・農地プランの実質化を通して経営拡大や農地集約を推進することにより、効率的かつ安定的な農業経営の確立を支援し、地域の中心的担い手を確保します。

実績

1 農業の担い手の経営確立支援

(1) 農業用機械導入・施設整備への支援による農業経営の安定化や、土地改良施設の更新・修繕等による農業生産基盤の維持向上を図るとともに、人・農地プランの実質化の取組により農地集約と地域の中心的担い手の確保に努めました。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標値	人・農地プランに位置付けられた地域の中心経営体への農地集積率	48.0 %	42.6 %	50.0 %

理由 ※令和4年度目標と令和4年度実績の間に乖離がある場合

幅広い農業者等を対象にし、地域での話し合いを複数回実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で話し合いが実施できず農地集約の議論を深めることができなかったためです。

目標の実現に向けた今後の取組

実質化された人・農地プランに基づき、農業委員や農地利用最適化推進委員と連携しながら農地集積を進め、地域の中心的担い手の確保に努めます。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	農林夢づくり課	事業	畜産振興事業費	予算科目	01一般会計・06農林水産業費・01農業費・04畜産業費
施策	3－1－1 農業の担い手の確保			創生総合戦略	該当なし

事業概要

乳用牛の育成を支援するため、芳刈放牧場にて申請牛の預託を受け、飼育・管理のほか、種付けの実施、施設・機械の管理・補修等の放牧事業運営を行います。また、乳用牛の導入を推進するため、農業協同組合が農業者に乳用牛導入に係る資金の貸付を行う場合において、農業協同組合に対し導入資金の原資を貸し付けすることにより、乳用牛の資質向上と増殖を図ります。

目的

公共牧場の事業運営による市内酪農家の飼料購入費や労働負担を軽減し、優良な乳用牛の資質向上と増殖を図るため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	乳用牛の資質向上と増殖が図られている状態	資質向上と増殖が図られている状態	資質向上と増殖が図られました。	資質向上と増殖が図られている状態
活動指標	放牧日数	155 日	148 日	155 日
事業費（千円）		24,662	23,640	19,212
従事人工		0.25	0.25	0.25

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

公共牧場の運営等を通して、酪農農家の労働負担や高騰が続く飼料購入費負担の軽減を図るとともに、乳用牛の資質向上と増殖に努めてまいります。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	農林夢づくり課	事業	農地整備事業費	予算科目	01一般会計・06農林水産業費・01農業費・05農地費
施策	3-1-1 農業の担い手の確保			創生総合戦略	該当なし

事業概要

土地改良施設の整備や維持保全に対する補助金・負担金を交付する事業及び国営・県営造成施設管理体制整備促進事業、上山地区・最上川中流2地区基幹水利施設ストックマネジメント事業、最上川中流地区基幹水利施設管理事業、松沢地区農地整備事業、権現堂地区農村地域防災減災事業、つるみ石地区農村地域防災減災事業を行います。

目的

農地や農業用施設の整備や維持保全を図るため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	当該地区における土地改良事業が完了した状態	水利施設更新を実施している状態 農地整備事業を実施している状態	水利施設更新を実施しました。農地整備事業を実施しました。	水利施設更新を実施している状態 農地整備事業を実施している状態
活動指標	松沢地区における農地整備率	100 %	75 %	100 %
	権現堂地区における排水路整備率	76 %	45 %	89 %
	つるみ石ため池の整備率	42 %	13 %	70 %
事業費（千円）		62,068	61,782	40,726
従事人工		0.2	0.2	0.2

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

いずれの事業に関しても、全体事業費が増加したこと、事業費を5年度に繰り越したことで等により進捗率が目標に達していないものです。

目標の実現に向けた今後の取組

県や土地改良区などの関係機関とともに、水利施設の更新事業及び農地整備事業を推進してまいります。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 農林夢づくり課 事業 農業総務費 予算科目 01一般会計・06農林水産業費・01農業費・02農業総務費

施策 3-1-1 農業の担い手の確保 3-1-2 農産物販売額の拡大 創生総合戦略 該当なし

事業概要

農業振興に係る関係団体等を支援し、農業の担い手の農業経営の安定を図ります。

目的

農業の担い手の農業経営の安定を図るため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	農業振興に係る関係団体等の支援及び連携を通して、地域農業の経営が安定している状態	農業振興に係る関係団体等の支援及び連携を通して、地域農業の経営が安定している状態	農業振興に係る関係団体等への支援及び連携を通して、地域農業の経営安定を図りました。	農業振興に係る関係団体等の支援及び連携を通して、地域農業の経営が安定している状態
活動指標	農業振興に係る関係団体等支援数	4 団体	4 団体	4 団体
事業費（千円）		22,922	9,239	5,522
従事人工		0.5	0.5	0.5

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

事業費については、肥料価格の高騰を受け、令和4年6月～令和5年5月に購入した肥料費の一部を支援するため、令和4年10月に補正を行ったが、見込みよりも肥料価格上昇が抑えられたこと、また次年度に予算の一部を繰越したことによるものです。

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、農業振興に係る関係団体等と連携して各種事業を実施し、地域農業の経営安定を図ります。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	農林夢づくり課	事業	水田農業推進事業費	予算科目	01一般会計・06農林水産業費・01農業費・03農業振興費
施策	3-1-1 農業の担い手の確保 3-1-2 農産物販売額の拡大			創生総合戦略	該当なし

事業概要

経営所得安定対策を推進し、適正な水稲作付、大豆、そば等の土地利用型作物や地域振興作物に位置付けた果樹、野菜等の園芸作物を組み合わせた営農調整を実施します。

目的

経営所得安定対策の推進により、農業者間、地域間の望ましい水田農業経営の確立を図るため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	経営所得安定対策を推進し、水田農業経営が確立された状態	経営所得安定対策を推進し、水田農業経営が確立されている状態	経営所得安定対策を推進し、水田農業経営が確立を図りました。	経営所得安定対策を推進し、水田農業経営が確立されている状態
活動指標	経営所得安定対策等説明会の開催回数	5 回	10 回	5 回
事業費（千円）		10,791	10,766	10,391
従事人工		1	1	1

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、JAや各地区農事実行組合長等と連携しながら経営所得安定対策を推進し、水田農業の確立を図ります。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	農林夢づくり課	事業	農地利用効率化等支援事業費	予算科目	01一般会計・06農林水産業費・01農業費・03農業振興費
施策	3-1-1 農業の担い手の確保 3-1-2 農産物販売額の拡大			創生総合戦略	1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 新たな雇用の場づくり 農業の担い手確保と雇用の創出

事業概要

人・農地プランに位置づけられた中心経営体等が、金融機関からの融資を活用して農業用機械等を取得する場合に、取得に要する経費から融資等の額を除いた自己負担額について補助します。

目的

中心経営体等の農業経営の拡大や持続的発展を支援するため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	中心経営体等の農業経営が拡大し、発展した状態	農業用機械等取得への支援により、農業経営が拡大・発展した状態	対象となる経営体に要望調査を実施し、事業内容と活用方法について周知を図りました。	農業用機械等取得への支援により、農業経営が拡大・発展した状態
活動指標	経営体支援件数	2 件	1 件	2 件
事業費（千円）		6,200	1,884	6,600
従事人工		0.5	0.5	0.5

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

活動指標と事業費については、事業の要望調査を実施したところ、複数の農業者から要望があったが、募集要件に該当しない方もいたことから、国の採択は1件でした。

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、制度の周知に努め、活用相談に対応しながら、地域の中心経営体等の農業経営の拡大や持続的発展を支援します。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	農林夢づくり課	事業	地域農業振興事業費	予算科目	01一般会計・06農林水産業費・01農業費・03農業振興費
施策	3-1-1 農業の担い手の確保 3-1-2 農産物販売額の拡大			創生総合戦略	1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 新たな雇用の場づくり 農業の担い手確保と雇用の創出

事業概要

各地区の人・農地プラン（地域農業の将来方針）に基づき、農地集約や担い手への支援を推進し、地域農業の発展を図ります。

目的

地域農業における農作業の効率化や農地の集約を進めるなど就農しやすい環境整備を推進し、多様な担い手を育成するため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	人・農地プランに基づき、農地が集約され、担い手が育成された状態	人・農地プランに基づき、農地が集約され、担い手が育成された状態	「実質化した人・農地プラン」に基づき、農地が集約され、地域に新たな担い手が育成されました。	人・農地プランに基づき、農地が集約され、担い手が育成された状態
活動指標	人・農地プラン座談会開催回数	9 回	0 回	9 回
事業費（千円）		29,150	21,196	29,400
従事人工		1	0.9	1

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

幅広い農業者等を対象にし、地域での話し合いを複数回実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で話し合いが実施出来ませんでした。

目標の実現に向けた今後の取組

地域農業の将来に関する話し合いを継続し、実質化された人・農地プランに基づき、農地の集約や担い手の育成に係る取組を進めていきます。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	農林夢づくり課	事業	担い手等経営確立支援事業費	予算科目	01一般会計・06農林水産業費・01農業費・03農業振興費
施策	3-1-1 農業の担い手の確保	3-1-2 農産物販売額の拡大	創生総合戦略	1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 新たな雇用の場づくり 農業の担い手確保と雇用の創出	

事業概要

地域の中心的担い手（認定新規就農者、認定農業者等）の育成にあたり、農業用機械の導入、施設整備及び農地賃借料等を補助します。

目的

地域の中心的担い手の効率的かつ安定的な農業経営の確立を支援するため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	地域の中心的担い手の効率的かつ安定的な農業経営が確立された状態	農業用機械導入等への支援により、農業経営の効率化・安定化が図られた状態	農業用機械導入等への支援により、農業経営の効率化・安定化を図りました。	農業用機械導入等への支援により、農業経営の効率化・安定化が図られた状態
活動指標	認定新規就農者支援件数	8 件	7 件	8 件
	認定農業者・集落営農組織支援件数	15 件	22 件	15 件
	農業用作業小屋整備支援件数	1 件	0 件	1 件
事業費（千円）		6,000	4,469	6,000
従事人工		0.3	0.3	0.3

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

事業費については、農業用作業小屋整備の活用が無かったことに加え、農機具等の納期の関係で事業を辞退する方がいたためです。

目標の実現に向けた今後の取組

効果的な支援内容を検討しながら、引き続き地域の中心的担い手の農業経営の確立を支援します。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	農業委員会事務局	事業	委員会運営費	予算科目	01一般会計・06農林水産業費・01農業費・01農業委員会費
施策	3－1－1 農業担い手の確保			創生総合戦略	該当なし

事業概要

農地法に基づく許認可に加えて、担い手への集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進など農地利用の最適化を目指し活動することとなる農業委員、農地利用最適化推進委員の活動を支援します。

目的

農業委員、農地利用最適化推進委員の活動を支援し、農地利用の最適化を図るため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	担い手への農地集積・集約化を推進する状態	農業委員等により、担い手への農地集積・集約化が図られている状態	農業委員等により、担い手への農地集積・集約化が図られました。	農業委員等により、担い手への農地集積・集約化が図られている状態
活動指標	農業委員会総会開催回数	12 回	12 回	12 回
事業費（千円）		21,886	20,423	21,018
従事人工		2	2	2

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、農地利用の最適化に向けて会議や研修を実施していきます。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	農業委員会事務局	事業	農業者年金事業費	予算科目	01一般会計・06農林水産業費・01農業費・01農業委員会費
施策	3－1－1 農業担い手の確保			創生総合戦略	該当なし

事業概要

農業者年金基金より事務委託を受け、農業者年金受給に係る手続きのほか、新規加入者獲得のため、新規就農者等の農業者年金未加入者に対し、加入推進活動を行います。

目的

多くの農業者が単独の経営を行っているため、厚生年金等に参加していない若者が多いことから、老後を見据えたライフプランの設計を支援するため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	農業者年金により、農業者の老後生活が安定している状態	農業者年金により、農業者の老後生活が安定がしている状態	農業者年金により、農業者の老後生活が安定がしました。	農業委員等により、担い手への農地集積・集約化が図られている状態
活動指標	現況届提出率	100 %	100 %	100 %
事業費（千円）		4,371	4,295	4,149
従事人工		0.4	0.4	0.4

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、制度の周知及び新規就農者を中心とした戸別訪問を実施し、農業者年金加入者の増加に努めます。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	農業委員会事務局	事業	農地中間管理事業費	予算科目	01一般会計・06農林水産業費・01農業費・03農業振興費
施策	3-1-1 農業担い手の確保			創生総合戦略	該当なし

事業概要

農地の中間受け皿になる農地中間管理機構を活用し、担い手への農地集積・集約化を進めます。

目的

担い手への農地集積・集約化を図り、経営拡大と効率的かつ安定的な農業経営の確立を支援するため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	農地中間管理事業が認知され、農地の集積・集約化が進んだ状態	農地中間管理事業の活用により、農地の集積が進んでいる状態	農地中間管理事業の活用により、農地の集積が進みました。	農地中間管理事業の活用により、農地の集積が進んでいる状態
活動指標	チラシ等による周知回数	3 回	3 回	3 回
事業費（千円）		6,185	3,708	9,185
従事人工		0.4	0.4	0.4

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

農家の高齢化により貸出希望農地の増加が見込まれることから、農地中間管理事業を活用して担い手への農地集積・集約化を進め、経営規模拡大と効率的・安定的な農業経営の確立を図ります。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	農林夢づくり課	事業	担い手確保・経営強化支援事業費	予算科目	01一般会計・06農林水産業費・01農業費・03農業振興費
施策	3-1-1 農業の担い手の確保 3-1-2 農産物販売額の拡大			創生総合戦略	該当なし

事業概要

農産物の輸出に向けた取組など意欲的な取組により農業経営の発展を図ろうとする担い手に対し、必要な農業用機械・施設の導入を支援する。 市内の担い手から申請に対し、県から内報があったことから補正を行います。

目的

次世代を担う経営感覚に優れた担い手の育成を図るため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	中心経営体等の農業経営が拡大し、発展した状態	農業用機械等取得への支援により、農業経営が拡大・発展した状態	農業用機械等取得への支援し、担い手の農業経営の拡大・発展を図りました。	—
活動指標	担い手支援件数	1 件	0 件	—
事業費（千円）		1,575	0	—
従事人工		0.1	0.1	—

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

件数及び事業費については、事業の年度内完了が困難なことから令和5年度に繰り越して実施するためです。

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、制度の周知に努め、活用相談に対応しながら、地域の中心経営体等の農業用機械・施設等の導入を支援します。

所属

農林夢づくり課

振興計画

第3章 にぎわう『魅力と活力あふれるまち』
3-1 農業経営の安定化と森林資源の活用を図ります

施策

3-1-2 農産物販売額の拡大

創生総合戦略

1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 新たな雇用の場づくり 農業の担い手確保と雇用の創出 2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり
かみのやまワインによる交流人口の拡大

目的

2 農産物のブランド化及び6次産業化を推進するとともに、販路拡大を図り農産物販売額を拡大します。

目標

1 農産物のブランド化と販路拡大

作付けする農作物の種類や品目を厳選し、品質向上対策や多様な販売方法の促進を図り、地理的表示（GI）保護制度の取得等高品質化及び他産地との差別化を推進します。また、近年増加傾向にある病害虫対策に取り組み生産量の確保に努めるとともに6次産業化を推進し、農業経営の安定を図ります。販路拡大については、インターネット等の多様な媒体を活用した積極的な宣伝活動や大都市圏での販売促進及び地産地消活動を通し、本市農産物の認知度を高めるとともに、農家、農業関係団体、観光関係者及びその他関係する機関と連携を図ります。

2 かみのやまワインによる地域振興

地域資源である「ワイン」をキーワードとして生産・醸造・消費の拡大に取り組むとともに、各分野連携による相乗効果により、農業経営の安定と地域振興を図ります。

実績

1 農産物のブランド化と販路拡大

（1）赤系西洋なしの産地化への支援を行ったほか、かみのやまラ・フランスの更なる認知度向上と消費拡大を図るため、新たなイベント「ラ・フランススイーツフェスタ」の開催を支援しました。

2 かみのやまワインによる地域振興

（1）農家4名に対し棚設置や機械導入への支援を行い、栽培面積の拡大に努めました。また、交流型ワイナリー建設事業への支援を行い、中心市街地に新たなワイナリーが創業しました。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標値	個人経営の認定農業者 一人あたりの販売額	12,500 千円	10,500 千円	12,500 千円
	ワインぶどう栽培面積	64 ha	65 ha	65 ha

理由 ※令和４年度目標と令和４年度実績の間に乖離がある場合

多品目にわたり降雹被害が発生し、良品での出荷が困難であったことから収入が減少しました。一方、法人化を行い、販売額を伸ばしている農業者も出現しています。

目標の実現に向けた今後の取組

異常気象が大きな影響をもたらしていることから、農業経営の安定化を目指し、栽培支援アプリ「かるほく」の活用や恒常的な霜対策用設備の導入などを支援していきます。また、ワイナリー創業希望者の早期実現に向けて引き続きサポートをしていきます。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	農林夢づくり課	事業	ブランド化推進事業費	予算科目	01一般会計・06農林水産業費・01農業費・03農業振興費
施策	3－1－2 農産物販売額の拡大			創生総合戦略	該当なし

事業概要

農産物の消費拡大、価格向上を図るため、本市農産物の魅力を消費者に伝え、ブランド力を向上させることが重要であることから、生産者団体・組合等が実施する農産物のPR活動、販路拡大、果樹病虫害対策、農産加工品開発等の取組に対して支援を行います。

目的

農作物の栽培技術や多様な出荷方法の習得を図り、高品質化及び他産地との差別化を推進するため。また、多様な媒体を活用した宣伝活動や大都市での販売促進を通し、本市農産物の認知度を高めるとともに、関係者と連携を図り農産物の販路拡大に努め、さらに農家と食品関連企業が連携し、6次産業化を推進するため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	本市農産物が高品質化し、他産地との差別化が図られ、認知度が高まり、大都市圏販売が促進されている状態。また、関係団体と連携し、地域資源を有効活用した6次産業化が推進されている状態	消費地で上山産農産物のPR・販促活動を実施した状態 本市資源を活用した新商品が開発された状態	名古屋でのふるさと納税ファンクラブイベントなどラ・フランスや紅干し柿を中心に市内・県外に向けた市内特産品のPR事業を実施しました。	消費地で上山産農産物のPR・販促活動を実施した状態 本市資源を活用した新商品が開発された状態
活動指標	農産物加工品開発支援団体数	2 団体	0 団体	2 団体
事業費（千円）		45,176	42,117	4,686
従事人工		1.3	1.7	1.3

理由 ※令和４年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

申請相談があったものの、国の新型コロナウイルス対策関連の補助事業など他事業を活用したためです。

目標の実現に向けた今後の取組

６次産業に取り組む機運の醸成を図るとともに、事業活用に向け市農林課ＬＩＮＥでの案内やチラシ等による周知を積極的に行っていきます。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	農林夢づくり課	事業	かみのやまワインによる地域振興事業費	予算科目	01一般会計・06農林水産業費・01農業費・03農業振興費
施策	3-1-2 農産物販売額の拡大			創生総合戦略	1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 新たな雇用の場づくり 農業の担い手確保と雇用の創出 2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地方への新しいひとの流れをつくる

事業概要

地域資源である「ワイン」を核に「生産」「醸造」「消費」の拡大に取り組むとともに、各分野連携による相乗効果により、農業経営の安定と地域振興を図ります。

目的

地域資源である「ワイン」を核に「生産」「醸造」「消費」の拡大に取り組むとともに、各分野連携による相乗効果により、農業経営の安定と地域振興を図るため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	市域にぶどう園地が広がり、多様なワイナリーが創設され、それらを巡るワインツーリズムで市内がにぎわっている状態	栽培面積拡大が進行している状態 新ワイナリー2件が創設している状態 ワインツーリズムの参加者が増加している状態	前年比で約0.5haの栽培面積が増えました。新たなワイナリーが1件創業しました。ワインツーリズムは実施できませんでした。	醸造量が拡大している状態 新ワイナリー2件が創設している状態 ワインツーリズムの参加者が増加している状態
活動指標	かみのやまワインの郷スクールセミナーの開催回数	3回	3回	1回
事業費（千円）		21,763	18,781	1,500
従事人工		0.3	1.3	0.3

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

令和5年度以降も複数のワイナリー創業が見込まれることから、徐々に生産量が伸びていく見込みであり、ワインの消費拡大のため、効果的なプロモーションに取り組んでいきます。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 農林夢づくり課 事業 農業総務費 予算科目 01一般会計・06農林水産業費・01農業費・02農業総務費

施策 3-1-1 農業の担い手の確保 3-1-2 農産物販売額の拡大 創生総合戦略 該当なし

事業概要

農業振興に係る関係団体等を支援し、農業の担い手の農業経営の安定を図ります。

目的

農業の担い手の農業経営の安定を図るため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	農業振興に係る関係団体等の支援及び連携を通して、地域農業の経営が安定している状態	農業振興に係る関係団体等の支援及び連携を通して、地域農業の経営が安定している状態	農業振興に係る関係団体等への支援及び連携を通して、地域農業の経営安定を図りました。	農業振興に係る関係団体等の支援及び連携を通して、地域農業の経営が安定している状態
活動指標	農業振興に係る関係団体等支援数	4 団体	4 団体	4 団体
事業費（千円）		22,922	9,239	5,522
従事人工		0.5	0.5	0.5

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

事業費については、肥料価格の高騰を受け、令和4年6月～令和5年5月に購入した肥料費の一部を支援するため、令和4年10月に補正を行ったが、見込みよりも肥料価格上昇が抑えられたこと、また次年度に予算の一部を繰越したことによるものです。

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、農業振興に係る関係団体等と連携して各種事業を実施し、地域農業の経営安定を図ります。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	農林夢づくり課	事業	水田農業推進事業費	予算科目	01一般会計・06農林水産業費・01農業費・03農業振興費
施策	3-1-1 農業の担い手の確保 3-1-2 農産物販売額の拡大			創生総合戦略	該当なし

事業概要

経営所得安定対策を推進し、適正な水稲作付、大豆、そば等の土地利用型作物や地域振興作物に位置付けた果樹、野菜等の園芸作物を組み合わせた営農調整を実施します。

目的

経営所得安定対策の推進により、農業者間、地域間の望ましい水田農業経営の確立を図るため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	経営所得安定対策を推進し、水田農業経営が確立された状態	経営所得安定対策を推進し、水田農業経営が確立されている状態	経営所得安定対策を推進し、水田農業経営が確立を図りました。	経営所得安定対策を推進し、水田農業経営が確立されている状態
活動指標	経営所得安定対策等説明会の開催回数	5 回	10 回	5 回
事業費（千円）		10,791	10,766	10,391
従事人工		1	1	1

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、JAや各地区農事実行組合長等と連携しながら経営所得安定対策を推進し、水田農業の確立を図ります。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	農林夢づくり課	事業	担い手等経営確立支援事業費	予算科目	01一般会計・06農林水産業費・01農業費・03農業振興費
施策	3-1-1 農業の担い手の確保	3-1-2 農産物販売額の拡大	創生総合戦略	1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 新たな雇用の場づくり 農業の担い手確保と雇用の創出	

事業概要

地域の中心的担い手（認定新規就農者、認定農業者等）の育成にあたり、農業用機械の導入、施設整備及び農地賃借料等を補助します。

目的

地域の中心的担い手の効率的かつ安定的な農業経営の確立を支援するため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	地域の中心的担い手の効率的かつ安定的な農業経営が確立された状態	農業用機械導入等への支援により、農業経営の効率化・安定化が図られた状態	農業用機械導入等への支援により、農業経営の効率化・安定化を図りました。	農業用機械導入等への支援により、農業経営の効率化・安定化が図られた状態
活動指標	認定新規就農者支援件数	8 件	7 件	8 件
	認定農業者・集落営農組織支援件数	15 件	22 件	15 件
	農業用作業小屋整備支援件数	1 件	0 件	1 件
事業費（千円）		6,000	4,469	6,000
従事人工		0.3	0.3	0.3

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

事業費については、農業用作業小屋整備の活用が無かったことに加え、農機具等の納期の関係で事業を辞退する方がいたためです。

目標の実現に向けた今後の取組

効果的な支援内容を検討しながら、引き続き地域の中心的担い手の農業経営の確立を支援します。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	農林夢づくり課	事業	農地利用効率化等支援事業費	予算科目	01一般会計・06農林水産業費・01農業費・03農業振興費
施策	3-1-1 農業の担い手の確保 3-1-2 農産物販売額の拡大			創生総合戦略	1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 新たな雇用の場づくり 農業の担い手確保と雇用の創出

事業概要

人・農地プランに位置づけられた中心経営体等が、金融機関からの融資を活用して農業用機械等を取得する場合に、取得に要する経費から融資等の額を除いた自己負担額について補助します。

目的

中心経営体等の農業経営の拡大や持続的発展を支援するため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	中心経営体等の農業経営が拡大し、発展した状態	農業用機械等取得への支援により、農業経営が拡大・発展した状態	対象となる経営体に要望調査を実施し、事業内容と活用方法について周知を図りました。	農業用機械等取得への支援により、農業経営が拡大・発展した状態
活動指標	経営体支援件数	2 件	1 件	2 件
事業費（千円）		6,200	1,884	6,600
従事人工		0.5	0.5	0.5

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

活動指標と事業費については、事業の要望調査を実施したところ、複数の農業者から要望があったが、募集要件に該当しない方もいたことから、国の採択は1件でした。

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、制度の周知に努め、活用相談に対応しながら、地域の中心経営体等の農業経営の拡大や持続的発展を支援します。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	農林夢づくり課	事業	地域農業振興事業費	予算科目	01一般会計・06農林水産業費・01農業費・03農業振興費
施策	3-1-1 農業の担い手の確保 3-1-2 農産物販売額の拡大			創生総合戦略	1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 新たな雇用の場づくり 農業の担い手確保と雇用の創出

事業概要

各地区の人・農地プラン（地域農業の将来方針）に基づき、農地集約や担い手への支援を推進し、地域農業の発展を図ります。

目的

地域農業における農作業の効率化や農地の集約を進めるなど就農しやすい環境整備を推進し、多様な担い手を育成するため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	人・農地プランに基づき、農地が集約され、担い手が育成された状態	人・農地プランに基づき、農地が集約され、担い手が育成された状態	「実質化した人・農地プラン」に基づき、農地が集約され、地域に新たな担い手が育成されました。	人・農地プランに基づき、農地が集約され、担い手が育成された状態
活動指標	人・農地プラン座談会開催回数	9 回	0 回	9 回
事業費（千円）		29,150	21,196	29,400
従事人工		1	0.9	1

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

幅広い農業者等を対象にし、地域での話し合いを複数回実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で話し合いが実施出来ませんでした。

目標の実現に向けた今後の取組

地域農業の将来に関する話し合いを継続し、実質化された人・農地プランに基づき、農地の集約や担い手の育成に係る取組を進めていきます。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	農林夢づくり課	事業	担い手確保・経営強化支援事業費	予算科目	01一般会計・06農林水産業費・01農業費・03農業振興費
施策	3-1-1 農業の担い手の確保 3-1-2 農産物販売額の拡大			創生総合戦略	該当なし

事業概要

農産物の輸出に向けた取組など意欲的な取組により農業経営の発展を図ろうとする担い手に対し、必要な農業用機械・施設の導入を支援する。 市内の担い手から申請に対し、県から内報があったことから補正を行います。

目的

次世代を担う経営感覚に優れた担い手の育成を図るため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	中心経営体等の農業経営が拡大し、発展した状態	農業用機械等取得への支援により、農業経営が拡大・発展した状態	農業用機械等取得への支援し、担い手の農業経営の拡大・発展を図りました。	—
活動指標	担い手支援件数	1 件	0 件	—
事業費（千円）		1,575	0	—
従事人工		0.1	0.1	—

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

件数及び事業費については、事業の年度内完了が困難なことから令和5年度に繰り越して実施するためです。

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、制度の周知に努め、活用相談に対応しながら、地域の中心経営体等の農業用機械・施設等の導入を支援します。

所属

農林夢づくり課

振興計画

第3章 にぎわう『魅力と活力あふれるまち』
3-1 農業経営の安定化と森林資源の活用を図ります

施策

3-1-3 有害鳥獣対策の推進

創生総合戦略

該当なし

目的

3 農産物に被害を及ぼし、農村生活をおびやかす有害鳥獣被害の対策を強化します。

目標

1 有害鳥獣対策の強化

イノシシやニホンジカ等新たな有害鳥獣の被害に対する対応策を検討するとともに、農家及び行政、その他関係団体が一体となり、有害鳥獣対策として有効である追払いや防護柵の設置等を強化し、有害鳥獣による農作物被害の減少を図ります。

実績

1 有害鳥獣対策の強化

- (1) 有害鳥獣対策の有効な手段である防護柵の周知を図り、防護柵設置（97件、約24km）に対し支援を行いました。また、猟友会等関係団体の協力を得ながら、有害鳥獣の捕獲（サル36頭、カラス25羽、イノシシ200頭）を実施しました。さらに、国の制度を活用し、カモシカネット食害防止用ネット（39戸、6.86km分）を配布し、農作物被害対策を行いました。
- (2) 7箇所において、有害鳥獣対策に関する支援や取組についての説明会を実施しました。また、鳥獣被害対策として効果的と言われている地域ぐるみ活動を自主的に行った団体への支援を行ったほか、地域ぐるみ活動について展開予定のある地区と検討を重ね計画づくりを行いました。
- (3) 有害鳥獣対策専門員を配置するとともに、猟友会の協力を得ながら追払いパトロールを実施し、有害鳥獣の追払い及び農家への被害防止対策指導等に努めました。
- (4) 地域おこし協力隊を配置し、被害箇所の状況確認や相談対応、有害鳥獣の捕獲等により、被害軽減に努めました。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標値	有害鳥獣による被害額	18,500 千円	17,822 千円	18,000 千円

理由 ※令和４年度目標と令和４年度実績の間に乖離がある場合

--

目標の実現に向けた今後の取組

今後も地区及び地区民の自主的な活動への支援を継続し、既に実施された地域ぐるみ活動の結果を踏まえ、各地域の実状に沿った有効策を地域と共に検討して対策を実行していきます。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

農林夢づくり課

事業

地域おこし協力隊推進事業費

予算科目

01一般会計・02総務費・01総務管理費・06企画費

施策

3－1－3 有害鳥獣対策の推進

創生総合戦略

2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地方への新しいひとの流れをつくる

事業概要

市内全域においてイノシシによる農産物等の被害が拡大している中、自己防衛策である防護柵（特に簡易電気柵）設置希望者が増えています。また、イノシシをはじめとする有害鳥獣の捕獲数が増大していることから、有害鳥獣対策を推進する地域おこし協力隊員を配置し、鳥獣による農産物等の被害の軽減を図ります。

目的

有害鳥獣対策として有効である追払いや防護柵設置及び狩猟免許取得、猟銃購入等への支援を強化するため。また、有害鳥獣捕獲活動への支援を継続し捕獲圧を高め農作物被害の減少を図るため。さらに、モデル地域で実施してきた地域ぐるみの対策事業を被害地域全体へ広げ、被害軽減に結び付けるため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	野生鳥獣を本来の生息域に誘導し、鳥獣害のない安定した農業経営と安全な市民生活の実現が図られた状態	個人の自主防衛意識が向上し防護柵設置件数が増えた状態。地域ぐるみ活動への意識が浸透し、広域防護柵設置等の事業が推進された状態。	個人の自主防衛意識が浸透し、防護柵設置件数が増えました。地域ぐるみ活動への意識が浸透し始め、広域防護柵設置等の事業が実施されました。	個人の自主防衛意識が向上し防護柵設置件数が増えた状態。地域ぐるみ活動への意識が向上し、広域防護柵設置等の事業が推進された状態。
	鳥獣害防止対策説明会の開催回数	7回	7回	7回
活動指標				
事業費（千円）		4,582	1,456	827
従事人工		0.1	0.1	0.1

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

--

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、有害鳥獣対策として有効である追払いや防護柵設置及び狩猟免許取得、猟銃購入、有害鳥獣捕獲活動等への支援を継続し農作物被害の減少を図ります。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	農林夢づくり課	事業	有害鳥獣対策事業費	予算科目	01一般会計・06農林水産業費・01農業費・03農業振興費
施策	3-1-3 有害鳥獣対策の推進			創生総合戦略	該当なし

事業概要

市内全域においてイノシシによる農産物等の被害が拡大している中、自己防衛策である防護柵（特に簡易電気柵）設置希望者が増えています。また、イノシシをはじめとする有害鳥獣の捕獲数が増大していることから、上山市鳥獣害防止対策協議会への補助金を増額し、防護柵設置等に対する支援及び有害鳥獣捕獲奨励金を確保し、被害軽減を図ります。

目的

有害鳥獣対策として有効である追払いや防護柵設置及び狩猟免許取得、猟銃購入等への支援を強化するため。また、有害鳥獣捕獲活動への支援を継続し捕獲圧を高め農作物被害の減少を図るため。さらに、モデル地域で実施してきた地域ぐるみの対策事業を被害地域全体へ広げ、被害軽減に結び付けるため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	野生鳥獣を本来の生息域に誘導し、鳥獣害のない安定した農業経営と安全な市民生活の実現が図られた状態	個人の自主防衛意識が向上し防護柵設置件数が増えた状態。地域ぐるみ活動への意識が浸透し、広域防護柵設置等の事業が推進された状態	防護柵設置件数は増加し、地区による自主的な活動が活発化しました。緩衝帯整備など地域ぐるみの対策事業が複数実施され、新しい対応策が検討されました。	個人の自主防衛意識が向上し防護柵設置件数が増えた状態。地域ぐるみ活動への意識が向上し、広域防護柵設置等の事業が推進された状態
活動指標	鳥獣害防止対策説明会の開催回数	7回	7回	7回
事業費（千円）		37,689	22,938	38,089
従事人工		2	2	2

理由 ※令和４年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

事業費については、年間通してのイノシン捕獲頭数の激減による捕獲奨励金支払額の減少等によります。

目標の実現に向けた今後の取組

今後も地区及び知区民の自主的な活動への支援を継続し、既に実施された地域ぐるみ活動の結果を踏まえ、各地域の実状に沿った有効策を地域と共に検討して対策を実行していきます。

令和4年度 主要施策の成果説明書

所属

農林夢づくり課

振興計画

第3章 にぎわう『魅力と活力あふれるまち』
3-1 農業経営の安定化と森林資源の活用を図ります

施策

3-1-4 豊かな森林資源の活用

創生総合戦略 5 連携施策等 広域的な行政体制づくり 広域行政体制の積極的推進

目的

4 市内に有する豊かな森林資源については、森林の循環利用を図るため、利用間伐に係る森林施業を推進するとともに、公共施設等への利用を積極的行います。

目標

1 市産木材の利用促進

利用間伐に係る森林施業の支援を行い、豊かな森林資源の循環利用を図ります。また、公共施設や森林環境整備等への市産木材の活用を積極的行います。

実績

1 市産木材の利用促進

(1) 市産木材の利用促進を図るため、分収林の利用間伐を実施し、森林の健全な成長を促すことができました。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標値	市産木材の生産量	400 m ²	147 m ²	400 m ²

理由 ※令和4年度目標と令和4年度実績の間に乖離がある場合

林業事業者による利用間伐が国の補助不採択等の理由により計画が延期となったためです。

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き利用間伐促進補助金の活用を促しながら、市産木材の利用間伐を図ります。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	農林夢づくり課	事業	林業振興事業費	予算科目	01一般会計・06農林水産業費・02林業費・02林業振興費
施策	3－1－4 豊かな森林資源の活用 4－6－1 健全な森林づくり			創生総合戦略	5 連携施策等 広域的な行政体制づくり 広域行政体制の積極的推進

事業概要

市有林の森林施業を行うとともに民有林の搬出間伐を支援し森林資源を有効に活用します。また、森林の病虫害被害拡大防止のため森林病虫害防除事業を実施し、森林の荒廃防止に努めます。

目的

標準伐期例を迎えた森林資源の有効活用と森林の持つ多面的機能を持続的に発揮させるため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	市有林における森林施業と森林病虫害防除事業の実施により森林の保全が図られている状態	森林の保全が図られている状態	森林の保全が図られました。	森林の保全が図られている状態
活動指標	森林病虫害被害木処理材積量	200 m ³	196 m ³	200 m ³
	市有林整備箇所	1 箇所	1 箇所	1 箇所
事業費（千円）		24,895	19,240	9,470
従事人工		0.75	0.75	0.75

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

分収造林保育事業において、測量を実施した結果、想定よりも対象となる樹木が少ないことが判明し、予算よりも少額の事業費で実施することが可能であったものです。

目標の実現に向けた今後の取組

市内の民有林、市有林の適切な施業を推進し、健全な森林環境の保全に努めてまいります。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	農林夢づくり課	事業	やまがた緑環境税事業費	予算科目	01一般会計・06農林水産業費・02林業費・02林業振興費
施策	3－1－4 豊かな森林資源の活用 4－6－1 健全な森林づくり			創生総合戦略	該当なし

事業概要

やまがた緑環境税を活用した、市民参加の森づくり活動や森林整備を推進します。

目的

市民が森づくりに参画する機会を設けるとともに、やまがたみどり環境税のPRをするため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	森づくり活動に市民が参加している状態	森づくり活動に市民が参加している状態	森づくり活動に市民が参加している状態になりました。	森づくり活動に市民が参加している状態
活動指標	森づくり活動回数	11 回	11 回	11 回
事業費（千円）		1,788	1,717	1,788
従事人工		0.30	0.30	0.30

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、やまがた緑環境税を活用し、市民が森づくり活動に参加できる事業を推進してまいります。

令和４年度 主要施策の成果説明書

所属

商工課

振興計画

第３章 にぎわう『魅力と活力あふれるまち』
３－２ 賑わいと活気ある商業を実現します

施策

３－２－１ 中心商店街の活性化

創生総合戦略

１ かみのやま「働いてよし」プロジェクト 新たな雇用の場づくり 創業支援 ２ かみのやま「来てよし」プロジェクト 市内の賑わいづくり 中心市街地の賑わい創出

目的

１ 中心商店街の活性化を推進します。

目標

１ 中心商店街の賑わいづくり

中心市街地活性化基本計画に基づき、中心商店街の商業機能の強化や地域特性を活かした中心商店街づくりに向けて、中心商店街が主催する商業祭等イベントの開催、二日町プラザやかみのやま温泉観光案内所の整備による集客を中心商店街に波及させる取組、空き店舗や空き家等を活用した新規出店等を支援し、賑わい創出を図ります。加えて、中心商店街が高齢者支援、地域資源の活用、地域交流への関与等、地域コミュニティに貢献するような新たな機能に対応した取組を支援します。また、インバウンドを含めた観光客向けの取組、キャッシュレス化、買物弱者対策等、時代の流れや消費者ニーズの変化による新たな課題について、商工会等関係団体と協議しながら対応を検討していきます。

実績

１ 中心商店街の賑わいづくり

（１）商店街等が主催するイベントの実施や、空き店舗等の改修による活用を支援し、賑わい創出を図りました。（支援実績：中心商店街賑わい創出支援事業補助金 ９件2,131千円、空き店舗等改修補助金 ８件5,830千円）

区分		令和４年度予算	令和４年度実績	令和５年度目標
目標値	中心商店街の歩行者・自転車通行量（平日＋休日）の平均	1,671 人	1,004 人	1,686 人

理由 ※令和４年度目標と令和４年度実績の間に乖離がある場合

新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛等により乖離しました。

目標の実現に向けた今後の取組

新型コロナウイルス感染症の影響を考慮しながら、今後の商店街をはじめとした事業者のニーズを把握し、賑わい創出への取組を進めてまいります。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	建設課	事業	地域優良賃貸住宅供給促進事業費	予算科目	01一般会計・08土木費・05住宅費・01住宅管理費
施策	3－2－1 中心商店街の活性化			創生総合戦略	2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 市内の賑わいづくり 中心市街地の賑わい創出

事業概要

子育て世帯を対象とした良質な賃貸住宅を供給するため、運営事業者に対して家賃低廉化に要する費用について補助を行います。

目的

中心市街地活性化基本計画区域内に、子育て世帯を対象とした良質な賃貸住宅を供給し、定住人口の確保と中心市街地の賑わい創出を図るため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	入居している子育て世帯が、家賃低廉化による支援を受けている状態	入居している子育て世帯が、家賃低廉化による支援を受けている状態	運営事業者到家賃低廉化に要した費用を補助し、入居者を支援しました。	入居している子育て世帯が、家賃低廉化による支援を受けている状態
活動指標	地域優良賃貸住宅の供給戸数	8 戸	8 戸	8 戸
事業費（千円）		3,865	3,163	3,865
従事人工		0.5	0.5	0.5

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、家賃低廉化に要した費用を補助し、支援を続けます。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

商工課

事業

商業活性化推進事業費

予算科目

01一般会計・07商工費・01商工費・02商工業振興費

施策

3-2-1 中心商店街の活性化及び創業支援 3-2-2 個店の魅力向上、経営の安定化

創生総合戦略

1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 新たな雇用の場づくり 創業支援
2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 市内の賑わいづくり 中心市街地の賑わい創出

事業概要

中心市街地活性化基本計画に基づき、中心市街地の魅力向上や来街者増加の仕組みづくりを継続させます。また、商店会等が販売力及び魅力向上のため、自分たちで企画し実施する事業の支援を行うとともに、空き店舗活用や新規創業を支援し、賑わい創出による中心市街地の活性化を図ります。

目的

中心市街地をめぐる環境が厳しさを増すなか、将来的にコンパクトなまちづくり推進を見据え、来街者増加、賑わい創出、消費拡大を図るため、中心市街地活性化を関係団体と一体となって推進するとともに、商店会等の自主的な取組を促すことが必要であるため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	商業祭等イベントが定着し、空き店舗等の解消や新規創業により、中心市街地の賑わいが創出された状態	商業祭等イベントが定着し来場者数が増加している状態 空き店舗等の活用や新規創業が増加している状態	コロナ禍を受けて創意工夫を凝らした新たな賑わいづくりに取り組む団体を支援しました。	商業祭等イベントが定着し来場者数が増加している状態 空き店舗等の活用や新規創業が増加している状態
活動指標	中心商店街賑わい創出支援事業補助金で支援した商業祭等イベント実施回数	6 回	13 回	6 回
	中心市街地空き店舗等リノベーション支援事業補助金等での支援件数	3 件	8 件	3 件
事業費（千円）		54,464	49,996	49,864
従事人工		1.7	1.7	1.7

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

商業祭等イベントについては、コロナ禍においても若い世代を中心とした新たなイベントが増えました。リノベーション補助金等での支援については、新規創業件数の増加によるものです。

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、新たなイベント企画に対する支援や新規創業希望者に対する支援を関係団体とも連携して支援してまいります。

令和4年度 主要施策の成果説明書

所属

商工課

振興計画

第3章 にぎわう『魅力と活力あふれるまち』
3-2 賑わいと活気ある商業を実現します

施策

3-2-2 個店の魅力向上、経営の安定化及び創業支援

創生総合戦略

1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 新たな雇用の場づくり 創業支援 1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 企業の成長段階に即したサポート体制づくり 企業育成
2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 市内の賑わいづくり 中心市街地の賑わい創出

目的

2 個店の魅力向上、経営の安定化及び創業を支援します。

目標

1 個店の魅力向上と経営基盤の安定化

商工会や関係機関等と連携し、商品開発、販路拡大、店舗づくり等個店の魅力向上につながる取組を支援するとともに、経営診断・指導を充実させ、商業者の経営を支援します。加えて、商業者の研修や交流の場を設け、情報提供や交換を通じた意識高揚や後継者育成を図る取組を支援します。

また、円滑な資金調達による経営の安定化を図るため、各種融資制度等を充実させ、活用を推進するとともに、商業者のニーズに応じ、国や県も含めた補助金制度の情報提供や申請手続に関する支援を行います。

2 創業支援

創業支援等事業計画に基づき、商工会や関係機関等と連携し、創業希望者に対する相談体制の充実や各種補助制度の情報提供等により創業しやすい環境づくりを進め、特に若者や女性の創業に対してよりスムーズに事業が実施できるよう支援します。

実績

1 個店の魅力向上と経営基盤の安定化

(1) 商工会と連携して経営指導や情報提供を行うとともに、各種補助事業等を活用した支援を実施し、商業者の経営安定化に努めました。

2 創業支援

(1) 創業希望者に対する各種補助制度の情報提供等により、創業しやすい環境づくりを推進しました。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標値	小規模事業者持続化補助金採択件数	20 件	15 件	20 件
	新規創業者数	5 件	10 件	5 件

理由 ※令和４年度目標と令和４年度実績の間に乖離がある場合

新規創業者については、商工会等関連団体と連携し、創業希望者を丁寧にフォローし着実に件数を伸ばすことができました。

目標の実現に向けた今後の取組

国及び県、市の各種補助金情報などを、関係団体と連携し情報発信に努めてまいります。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

商工課

事業

新型コロナウイルス感染症対策費（新生活
様式対応）

予算科目

01一般会計・07商工費・01商工費・02商工業振興費

施策

3－2－2 個店の魅力向上、経営の安定化及び創業支援

創生総合戦略

該当なし

事業概要

ウィズコロナ社会を見据えたキャッシュレス決済への移行促進及び消費喚起や、新たなビジネススタイルや生産体制の構築を図るための取組に対する支援を行います。キャッシュレス決済ポイント還元事業においては、複数ペイメントによるポイント還元を行い、さらなるキャッシュレス決済の推進を行うとともに、個店魅力創出補助金（新型コロナ対応）、新型コロナウイルス感染症対策設備投資促進補助金においてはウィズコロナ・アフターコロナを見据えた設備投資等に係る取組に対して助成します。

目的

新型コロナウイルス感染症拡大による経営上の影響が著しい事業者に対し、新しい生活様式に対応するための設備等の導入を支援するため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標 活動指標				
事業費（千円）		431,567	415,461	—
従事人工				

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

商工課

事業

商業活性化推進事業費

予算科目

01一般会計・07商工費・01商工費・02商工業振興費

施策

3-2-1 中心商店街の活性化及び創業支援 3-2-2 個店の魅力向上、経営の安定化

創生総合戦略

1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 新たな雇用の場づくり 創業支援
2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 市内の賑わいづくり 中心市街地の賑わい創出

事業概要

中心市街地活性化基本計画に基づき、中心市街地の魅力向上や来街者増加の仕組みづくりを継続させます。また、商店会等が販売力及び魅力向上のため、自分たちで企画し実施する事業の支援を行うとともに、空き店舗活用や新規創業を支援し、賑わい創出による中心市街地の活性化を図ります。

目的

中心市街地をめぐる環境が厳しさを増すなか、将来的にコンパクトなまちづくり推進を見据え、来街者増加、賑わい創出、消費拡大を図るため、中心市街地活性化を関係団体と一体となって推進するとともに、商店会等の自主的な取組を促すことが必要であるため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	商業祭等イベントが定着し、空き店舗等の解消や新規創業により、中心市街地の賑わいが創出された状態	商業祭等イベントが定着し来場者数が増加している状態 空き店舗等の活用や新規創業が増加している状態	コロナ禍を受けて創意工夫を凝らした新たな賑わいづくりに取り組む団体を支援しました。	商業祭等イベントが定着し来場者数が増加している状態 空き店舗等の活用や新規創業が増加している状態
活動指標	中心商店街賑わい創出支援事業補助金で支援した商業祭等イベント実施回数	6 回	13 回	6 回
	中心市街地空き店舗等リノベーション支援事業補助金等での支援件数	3 件	8 件	3 件
事業費（千円）		54,464	49,996	49,864
従事人工		1.7	1.7	1.7

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

商業祭等イベントについては、コロナ禍においても若い世代を中心とした新たなイベントが増えました。リノベーション補助金等での支援については、新規創業件数の増加によるものです。

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、新たなイベント企画に対する支援や新規創業希望者に対する支援を関係団体とも連携して支援してまいります。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	商工課	事業	商工業金融対策事業費	予算科目	01一般会計・07商工費・01商工費・02商工業振興費
施策	3-2-2 個店の魅力向上、経営の安定化及び創業支援 3-3-2 工業の成長支援			創生総合戦略	1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 企業の成長段階に即したサポート体制づくり 企業育成 2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 市内の賑わいづくり 中心市街地の賑わい創出

事業概要

市内企業の資金調達の円滑化を図るため、市制度融資及び県信用保証協会の保証料の補給を行います。

目的

市内企業の経営基盤の安定と近代化に必要な資金の融資を支援し、産業振興と地域経済の活性化、雇用拡大を図るため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	市内企業の経営基盤が安定し、必要な設備投資ができ、産業振興、地域経済の活性化、雇用拡大が図られている状態	市内企業の経営基盤が安定し、必要な設備投資ができ、産業振興、地域経済の活性化、雇用拡大が図られている状態	各種制度融資の利用促進に努めるとともに、市内企業の負担軽減のため、県信用保証協会の保証料等を補給しました。	市内企業の経営基盤が安定し、必要な設備投資ができ、産業振興、地域経済の活性化、雇用拡大が図られている状態
活動指標	金融機関との意見交換回数	20 回	16 回	20 回
事業費（千円）		995,305	821,620	992,805
従事人工		0.3	0.3	0.3

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、金融機関との意見交換が中止を余儀なくされました。

目標の実現に向けた今後の取組

新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら、できるだけ意見交換を実施できるよう調整してまいります。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

商工課

事業

新型コロナウイルス感染症対策費（経営維持）

予算科目

01一般会計・07商工費・01商工費・02商工業振興費

施策

3-2-2 個店の魅力向上、経営の安定化及び創業支援 3-3-2 工業の成長支援

創生総合戦略

該当なし

事業概要

新型コロナウイルス感染症拡大により経営に支障が生じている市内事業者の資金繰り対策として、経営計画策定し、今後の経営の見直し・刷新を行う取組を支援します。 経営改善計画等策定支援補助金について、決算見込みにより減額するとともに、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の充当額も減額します。

目的

新型コロナウイルス感染症拡大により経営に支障が生じている市内商工業者の負担を軽減し、経営の維持を図るため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標				
活動指標				
事業費（千円）		2,000	400	—
従事人工				

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

商工課

事業

基金積立金

予算科目

01一般会計・07商工費・01商工費・02商工業振興費

施策

3-2-2 個店の魅力向上、経営の安定化及び創業支援 3-3-2 工業の成長支援

創生総合戦略

該当なし

事業概要

基金積立金

目的

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標 活動指標				
事業費（千円）		35	14	35
従事人工				

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

所属

商工課

振興計画

第3章 にぎわう『魅力と活力あふれるまち』
3-3 創造し挑戦する工業への発展を推進します

施策

3-3-1 産業拠点形成及び企業誘致

創生総合戦略

1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 新たな雇用の場づくり 新たな雇用の場を創出

目的

1 新たな産業拠点の形成と企業誘致を推進します。

目標

1 産業団地の整備と企業誘致活動の推進

誘致企業の受け皿となる「かみのやま温泉インター産業団地」を整備するとともに、将来の用地需要を踏まえた拡張の検討を進めます。また、同団地及び市内未利用地等に、協定金融機関との連携等により、市内企業との取引拡大に資する企業や、新技術・新製品を創出する機能を持つ企業の誘致を図ります。

実績

1 産業団地の整備と企業誘致活動の推進

(1) かみのやま温泉インター産業団地西側の拡張整備に向けて、関係機関や地権者との調整を行いました。また、年度末に整備済団地（東側）の1区画に空きが生じたため、早期売却に向けて誘致活動を行いました。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標値	企業誘致件数	1 件	0 件	1 件

理由 ※令和4年度目標と令和4年度実績の間に乖離がある場合

現在、企業誘致に適したまとまった土地が無く、かみのやま温泉インター産業団地西側の拡張整備に向けた取組を進めているためです。

目標の実現に向けた今後の取組

かみのやま温泉インター産業団地西側の早期整備に向けて、地権者や関係機関との調整を進めてまいります。また、市内未利用地や空き工場に対する誘致活動に取り組んでまいります。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

商工課

事業

企業誘致事業費

予算科目

01一般会計・07商工費・01商工費・03企業立地費

施策

3-3-1 産業拠点形成及び企業誘致

創生総合戦略

1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 新たな雇用の場づくり 新たな雇用の場を創出

事業概要

かみのやま温泉インター産業団地及び市内未利用地等への優良企業の誘致を推進します。

目的

市外企業の進出や既存企業増設を誘導することで、市内産業の規模拡大及び高度化を推進し、雇用の受け皿拡大と同時に、市外に流出した人材が回帰できる労働環境を生み出すため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	市内で設備投資が行われる状態	新規進出又は既存企業の拡大が1件以上決定する状態	設備投資を検討する企業との具体的交渉を行いました。	新規進出又は既存企業の拡大が1件以上決定する状態
活動指標	企業訪問件数	100 回	49 回	100 回
事業費（千円）		179,291	152,556	190,000
従事人工		0.5	0.5	0.5

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

現在、企業誘致に適したまとまった土地が無く、かみのやま温泉インター産業団地西側の拡張整備に向けた取組を進めているためです。

目標の実現に向けた今後の取組

かみのやま温泉インター産業団地西側の拡張整備の早期実現に向けて、関係機関との調整を進めるとともに、企業の投資意欲の把握に努めてまいります。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

商工課

事業

基金積立金

予算科目

01一般会計・07商工費・01商工費・03企業立地費

施策

3－3－1 産業拠点形成及び企業誘致

創生総合戦略

該当なし

事業概要

基金積立金

目的

将来の企業誘致に係る優遇措置等の財政負担を軽減するため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標 活動指標				
事業費（千円）		40	16	40
従事人工				

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

商工課

事業

産業団地整備事業特別会計繰出金

予算科目

01一般会計・07商工費・01商工費・03企業立地費

施策

3－3－1 産業拠点形成及び企業誘致

創生総合戦略

該当なし

事業概要

産業団地整備事業特別会計における利子償還額等に係る不足額を一般会計より負担します。

目的

産業団地整備事業特別会計における一時的な収入不足を発生させないようにするため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標				
活動指標				
事業費（千円）		743	317	1,000
従事人工				

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

令和4年度 主要施策の成果説明書

所属

商工課

振興計画

第3章 にぎわう『魅力と活力あふれるまち』
3-3 創造し挑戦する工業への発展を推進します

施策

3-3-2 工業の成長支援

創生総合戦略

1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 企業の成長段階に即したサポート体制づくり 企業育成 2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 市内の賑わいづくり 中心市街地の賑わい創出

目的

2 高付加価値化、取引多角化、生産性向上に取り組む企業を支援します。

目標

1 高付加価値化、取引多角化、生産性向上の取組への支援

新製品、新技術開発及び取引多角化に向けて、産学官連携や企業間連携等のツールを活用しながら、自主的な取組を行う企業を支援するほか、他の支援機関と連携しながら、新技術、新製品の開発及び生産性向上に必要な設備導入を支援します。また、新製品や新技術開発、受注開拓等を担う人材を育成するため、企業が社員を技術研修等に派遣する際に支援を行います。

実績

1 高付加価値化、取引多角化、生産性向上の取組への支援

(1) 産業振興アドバイザーによる市内企業8社への訪問を行い、6社が製品開発に取り組み、1社が製品化に至りました。

(2) 5社延べ6件が市の補助を活用し、設備投資を行いました。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標値	市内製造業の粗付加価値率	37 %	55 %	38 %

理由 ※令和4年度目標と令和4年度実績の間に乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

産業振興アドバイザーによる新製品開発等の助言を継続するとともに、新製品開発等の前向きな設備投資に係る支援制度を充実してまいります。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	商工課	事業	工業振興事業費	予算科目	01一般会計・07商工費・01商工費・02商工業振興費
施策	3-3-2 工業の成長支援			創生総合戦略	1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 企業の成長段階に即したサポート体制づくり 企業育成

事業概要

自主的かつ意欲的に新製品、新技術開発及び販路開拓に取り組む工業事業者に対して、国、商工会、大学その他関係機関と連携しつつ人的支援、資金的支援及び事業者同士の交流支援を行います。

目的

市内企業の事業内容の安定化、高度化を推進し、将来の産業人材にとって、魅力あふれる仕事を持つ企業に成長させるため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	企業が単独で解決できない製品開発、受注開拓等の課題について、産学連携、企業間連携等による支援を行うことができる状態	大学等の有識者とともに新製品等を販促周知する状態	産業振興アドバイザーの人脈や助言により、新製品等の販促周知を進めました。	大学等の有識者とともに新製品等を販促周知する状態
活動指標	産業振興アドバイザー訪問件数	25 件	31 件	25 件
事業費（千円）		7,151	3,097	7,151
従事人工		0.2	0.2	0.2

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

新型コロナウイルス感染症の影響も収まりつつあり、企業の要望があったことから訪問回数が増加しました。

目標の実現に向けた今後の取組

産業振興アドバイザーによる新製品開発等の助言を継続するとともに、新製品開発等の前向きな設備投資に係る支援制度を充実してまいります。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	商工課	事業	商工業金融対策事業費	予算科目	01一般会計・07商工費・01商工費・02商工業振興費
施策	3-2-2 個店の魅力向上、経営の安定化及び創業支援 3-3-2 工業の成長支援			創生総合戦略	1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 企業の成長段階に即したサポート体制づくり 企業育成 2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 市内の賑わいづくり 中心市街地の賑わい創出

事業概要

市内企業の資金調達の円滑化を図るため、市制度融資及び県信用保証協会の保証料の補給を行います。

目的

市内企業の経営基盤の安定と近代化に必要な資金の融資を支援し、産業振興と地域経済の活性化、雇用拡大を図るため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	市内企業の経営基盤が安定し、必要な設備投資ができ、産業振興、地域経済の活性化、雇用拡大が図られている状態	市内企業の経営基盤が安定し、必要な設備投資ができ、産業振興、地域経済の活性化、雇用拡大が図られている状態	各種制度融資の利用促進に努めるとともに、市内企業の負担軽減のため、県信用保証協会の保証料等を補給しました。	市内企業の経営基盤が安定し、必要な設備投資ができ、産業振興、地域経済の活性化、雇用拡大が図られている状態
活動指標	金融機関との意見交換回数	20 回	16 回	20 回
事業費（千円）		995,305	821,620	992,805
従事人工		0.3	0.3	0.3

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、金融機関との意見交換が中止を余儀なくされました。

目標の実現に向けた今後の取組

新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら、できるだけ意見交換を実施できるよう調整してまいります。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

商工課

事業

新型コロナウイルス感染症対策費（経営維持）

予算科目

01一般会計・07商工費・01商工費・02商工業振興費

施策

3-2-2 個店の魅力向上、経営の安定化及び創業支援 3-3-2 工業の成長支援

創生総合戦略

該当なし

事業概要

新型コロナウイルス感染症拡大により経営に支障が生じている市内事業者の資金繰り対策として、経営計画策定し、今後の経営の見直し・刷新を行う取組を支援します。 経営改善計画等策定支援補助金について、決算見込みにより減額するとともに、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の充当額も減額します。

目的

新型コロナウイルス感染症拡大により経営に支障が生じている市内商工業者の負担を軽減し、経営の維持を図るため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標				
活動指標				
事業費（千円）		2,000	400	—
従事人工				

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

商工課

事業

基金積立金

予算科目

01一般会計・07商工費・01商工費・02商工業振興費

施策

3-2-2 個店の魅力向上、経営の安定化及び創業支援 3-3-2 工業の成長支援

創生総合戦略

該当なし

事業概要

基金積立金

目的

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標 活動指標				
事業費（千円）		35	14	35
従事人工				

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

所属

商工課

振興計画

第３章 にぎわう『魅力と活力あふれるまち』
３－４ 夢・可能性を実現できる雇用を創出します

施策

３－４－１ 人材の確保・定着

創生総合戦略

１ かみのやま「働いてよし」プロジェクト 安定した雇用の場づくり 人材確保と市内誘導 １ かみのやま「働いてよし」プロジェクト 働きやすい職場づくり 労働環境の整備

目的

１ 人材を確保し、定着を図ります。

目標

１ 人材の確保

市内企業の人材確保と高校生の円滑な就労のため、商工会やハローワーク等と連携し、合同企業説明会や情報交換会を開催するなど、市内企業と県内高校との雇用・就労に関するマッチングを図る取組を推進します。また、市内企業の人材不足を補うため、外国人労働者の雇用に関して、市内企業のニーズを捉えながら、商工会等関係団体と連携し、現状・課題や具体的な取組について調査研究を進めます。

２ 産業人材の市内誘導

大学等進学者を登用する企業の誘致に努め、就職を機に市内回帰及び移住した場合の奨学金返還等の支援を行います。

実績

１ 人材の確保

（１）市内企業に係る延べ36人の研修派遣を支援しました。雇用、就労に関するマッチング等の取組については、高校３年生を対象とした合同企業説明会（市内企業17社、県内高校４高、生徒78人が参加）を実施しました。

２ 産業人材の市内誘導

（１）産業人材市内誘導奨励金を活用し、市内企業において５人の新規採用がありました。奨学金返還支援制度については、新たに11人の認定を行いました。

区分		令和４年度予算	令和４年度実績	令和５年度目標
目標値	市内在住高校生の市内企業就職率	33 %	28 %	35 %
	産業人材誘導数	20 人	5 人	20 人

理由 ※令和４年度目標と令和４年度実績の間に乖離がある場合

最近の雇用情勢は好調な状況であるようですが、採用募集に対し人材が集まりにくい状況であったと考えられます。

目標の実現に向けた今後の取組

補助制度の周知に取り組むとともに、新規受注の開拓や新サービス提供の支援など、市内産業の事業拡大を支援し、雇用規模の維持を図ってまいります。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 商工課 事業 産業人材確保・育成事業費 予算科目 01一般会計・05労働費・01労働費・01労働諸費

施策 3-4-1 人材の確保・定着 3-4-2 働きやすい職場づくりの推進 創生総合戦略 1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 安定した雇用の場づくり 人材確保と市内誘導 働きやすい職場づくり 労働環境の整備

事業概要

流出学生の回帰や在住学生の定着を図るため、奨学金返還支援を行います。また、市民採用を推進しつつ、企業が行う市外社員の市内移住の働きかけや、産休・育休取得の推進、人材育成等を支援し、企業と社員の結び付きを強めます。加えて、褒賞制度の実施により個人レベルでの研鑽を推進します。

目的

若年層就職者支援、社員と企業の結び付きの強化及び企業主導による子育て環境整備の促進により、移動流入人口を拡大し、移動流出人口を減少させるため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	社員待遇面における企業魅力の向上及び企業と社員の結びつきが強まることで、市内に居住する者が増える状態	社員の市内居住が進んでいる状態	企業主導による市内定住に係る取組を支援しました。	社員の市内居住が進んでいる状態
活動指標	市外から市内に住所を移し市内企業に雇用された者で、補助対象とした人数	15 人	1 人	15 人
	既に市内居住する者で、市内企業に雇用された者のうち、補助対象とした人数	15 人	4 人	15 人
事業費（千円）		6,362	2,976	10,262
従事人工		0.5	0.5	0.5

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

最近の雇用情勢は好調な状況であるようですが、採用募集に対し人材が集まりにくい状況であったと考えられます。

目標の実現に向けた今後の取組

積極的な事業展開に対する支援や企業誘致、補助制度の周知に取り組みながら、雇用規模の維持拡大と人材の市内居住誘導を進めてまいります。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

商工課

事業

雇用促進事業費

予算科目

01一般会計・05労働費・01労働費・01労働諸費

施策

3-4-1 人材の確保・定着 3-4-2 働きやすい職場づくりの推進

創生総合戦略

1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 安定した雇用の場づくり 人材確保と市内誘導 働きやすい職場づくり 労働環境の整備

事業概要

市内企業と若者の雇用・就労のマッチングを促進する事業や、市内企業のニーズに合わせた外国人雇用に関するセミナーの開催等を実施します。

目的

市内企業の人材確保と若者の地元定着を促し、市内企業発展と勤労者の生活安定を図ることが必要であるため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	市内企業に人材が確保され、若者が地元に着し、雇用が促進されている状態	市内企業が人材を確保し、若者の市内への就労が進んでいる状態	雇用促進対策事業等により就職支援を行いました。	市内企業が人材を確保し、若者の市内への就労が進んでいる状態
活動指標	企業説明会、セミナー等開催回数	2 回	1 回	2 回
事業費（千円）		358	244	358
従事人工		0.2	0.2	0.2

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

新型コロナウイルス感染症の影響により、イベント等開催が中止になりました。

目標の実現に向けた今後の取組

今後の新型コロナウイルス感染症の影響等を考慮しながら、人材定着に向けた取組を継続してまいります。

所属

商工課

振興計画

第3章 にぎわう『魅力と活力あふれるまち』
3-4 夢・可能性を実現できる雇用を創出します

施策

3-4-2 働きやすい職場づくりの推進

創生総合戦略

1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 働きやすい職場づくり 労働環境の整備

目的

2 働きやすい職場づくりを推進します。

目標

1 働き方改革の推進、労働環境の整備

就業機会の拡大や意欲・能力を存分に発揮できる環境づくりが重要な課題となっている中で、労働者が個々の事情に応じた多様な働き方を選択できる社会の実現を目指す「働き方改革」について、国・県・関係機関と連携しながら、市内企業に周知・啓発を図ります。また、女性の出産その他の事情による離職を防止するほか、男性の育児参加等を促すため、企業が実施する取組等を支援することにより、仕事と子育てを両立しやすい雇用環境の整備を図ります。加えて、育児休暇や介護休暇等を取得しやすく安全・安心な労働環境を実現するため、福利厚生や労働安全衛生の普及啓発に努めます。

実績

1 働き方改革の推進、労働環境の整備

(1) 働きやすい労働環境実現のため、次世代育成支援対策推進法に基づく新規認定への誘導を図りましたが実績はありませんでした。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標値	次世代育成支援対策推進法等に基づく新規認定企業数	1 社	0 社	1 社

理由 ※令和4年度目標と令和4年度実績の間に乖離がある場合

新規認定に向けて周知及び情報発信に努めましたが、認定取得はありませんでした。

目標の実現に向けた今後の取組

関係団体と連携して、制度の周知と広報に努めてまいります。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

商工課

事業

勤労者福祉事業費

予算科目

01一般会計・05労働費・01労働費・01労働諸費

施策

3－4－2 働きやすい職場づくりの推進

創生総合戦略

1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 働きやすい職場づくり 労働環境の整備

事業概要

勤労者の生活・福祉向上等を図るとともに働きやすい職場づくりを推進するため、新規就職者歓迎会や優良従業員表彰式の開催、勤労者交流活動や勤労者融資制度の紹介などの事業を行っている団体に対し支援を行います。

目的

勤労者の生活・福祉向上等を図るため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	勤労者の生活・福祉向上等が図られている状態	勤労者がやりがいを持ちながら働き続け、活躍できる労働環境が整備されている状態	勤労者の生活向上や福祉充実を目指す団体を支援しました。	勤労者がやりがいを持ちながら働き続け、活躍できる労働環境が整備されている状態
活動指標	勤労者の生活向上や福祉充実を目指す団体への補助金交付件数	3 団体	2 団体	3 団体
事業費（千円）		363	225	363
従事人工		0.1	0.1	0.1

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

新型コロナウイルス感染症の影響により、申請団体の活動が中止となり、補助交付ができませんでした。

目標の実現に向けた今後の取組

新型コロナウイルス感染症収束後の活動について、申請団体とも調整し充実していけるよう支援してまいります。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 商工課 事業 勤労者福祉金融対策事業費 予算科目 01一般会計・05労働費・01労働費・01労働諸費

施策 3－4－2 働きやすい職場づくりの推進 創生総合戦略 1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 働きやすい職場づくり 労働環境の整備

事業概要

労働金庫の住宅建設資金償還に対する利子補給、生活安定資金原資への預託を行うことで勤労者の金利負担を軽減し、生活の安定を図ります。

目的

労働金庫の住宅建設資金償還に対する利子補給、生活安定資金原資への預託を行うことで勤労者の金利負担を軽減し、生活の安定を図るため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	勤労者の経済的負担が軽減され、生活が安定している状態	勤労者の金利負担が軽減され、生活資金が借りがやすく、生活の安定が図られている状態	勤労者がやりがいをもちながら働き続け、活躍できる労働環境の整備を目指しました。	勤労者の金利負担が軽減され、生活資金が借りがやすく、生活の安定が図られている状態
活動指標	勤労者住宅建設資金利子補給補助金交付対象件数	90 件	93 件	90 件
	勤労者生活安定資金年度末利用件数	50 件	28 件	50 件
事業費（千円）		26,350	26,160	26,350
従事人工		0.1	0.1	0.1

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

生活安定資金は、新規借入の減少傾向にあることから、債務残高件数が減少したと考えられます。

目標の実現に向けた今後の取組

今後の経済動向に注視し、借入希望者のニーズをくみ取りながら、制度の周知に努めてまいります。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	商工課	事業	働く婦人の家管理運営費	予算科目	01一般会計・05労働費・01労働費・02働く婦人の家費
施策	3－4－2 働きやすい職場づくりの推進			創生総合戦略	1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 働きやすい職場づくり 労働環境の整備

事業概要

働く婦人の家条例及び施行規則に基づき、景観維持、施設警備、消防施設点検等、働く婦人の家の恒常的な維持管理運営を行います。また、働く女性の交流と学習の場を提供し、女性の福祉増進を図るため、料理教室、ガーデニング教室、各種学習会など、働く婦人の家の主催事業を実施します。

目的

働く女性及び勤労家庭の主婦が、日常生活に必要な知識や技能を学ぶとともに趣味や文化教養を高めるためのグループ活動等の場に利用する拠点として必要のため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	働く女性にとって日常生活に必要な知識や技能を学ぶとともに趣味や文化教養を高めるためのグループ活動等の場として安定的に利用されている状態	働く女性のための場として安定的に利用されている状態	働く女性のための場として安定的に利用ができるよう管理運営を行いました。	働く女性のための場として安定的に利用されている状態
活動指標	働く婦人の家主催事業開催回数	40 回	31 回	40 回
事業費（千円）		9,256	7,664	9,256
従事人工		0.3	0.3	0.3

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

新型コロナウイルス感染症の影響により、主催事業の回数を減らさざる負えない状況でした。

目標の実現に向けた今後の取組

今後の新型コロナウイルス感染症の影響を見ながら、主催事業の開催、利用促進に努めてまいります。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

商工課

事業

雇用促進事業費

予算科目

01一般会計・05労働費・01労働費・01労働諸費

施策

3-4-1 人材の確保・定着 3-4-2 働きやすい職場づくりの推進

創生総合戦略

1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 安定した雇用の場づくり 人材確保と市内誘導 働きやすい職場づくり 労働環境の整備

事業概要

市内企業と若者の雇用・就労のマッチングを促進する事業や、市内企業のニーズに合わせた外国人雇用に関するセミナーの開催等を実施します。

目的

市内企業の人材確保と若者の地元定着を促し、市内企業発展と勤労者の生活安定を図ることが必要であるため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	市内企業に人材が確保され、若者が地元に着し、雇用が促進されている状態	市内企業が人材を確保し、若者の市内への就労が進んでいる状態	雇用促進対策事業等により就職支援を行いました。	市内企業が人材を確保し、若者の市内への就労が進んでいる状態
活動指標	企業説明会、セミナー等開催回数	2 回	1 回	2 回
事業費（千円）		358	244	358
従事人工		0.2	0.2	0.2

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

新型コロナウイルス感染症の影響により、イベント等開催が中止になりました。

目標の実現に向けた今後の取組

今後の新型コロナウイルス感染症の影響等を考慮しながら、人材定着に向けた取組を継続してまいります。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属 商工課 事業 産業人材確保・育成事業費 予算科目 01一般会計・05労働費・01労働費・01労働諸費

施策 3-4-1 人材の確保・定着 3-4-2 働きやすい職場づくりの推進 創生総合戦略 1 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 安定した雇用の場づくり 人材確保と市内誘導 働きやすい職場づくり 労働環境の整備

事業概要

流出学生の回帰や在住学生の定着を図るため、奨学金返還支援を行います。また、市民採用を推進しつつ、企業が行う市外社員の市内移住の働きかけや、産休・育休取得の推進、人材育成等を支援し、企業と社員の結び付きを強めます。加えて、褒賞制度の実施により個人レベルでの研鑽を推進します。

目的

若年層就職者支援、社員と企業の結び付きの強化及び企業主導による子育て環境整備の促進により、移動流入人口を拡大し、移動流出人口を減少させるため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	社員待遇面における企業魅力の向上及び企業と社員の結びつきが強まることで、市内に居住する者が増える状態	社員の市内居住が進んでいる状態	企業主導による市内定住に係る取組を支援しました。	社員の市内居住が進んでいる状態
活動指標	市外から市内に住所を移し市内企業に雇用された者で、補助対象とした人数	15 人	1 人	15 人
	既に市内居住する者で、市内企業に雇用された者のうち、補助対象とした人数	15 人	4 人	15 人
事業費（千円）		6,362	2,976	10,262
従事人工		0.5	0.5	0.5

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

最近の雇用情勢は好調な状況であるようですが、採用募集に対し人材が集まりにくい状況であったと考えられます。

目標の実現に向けた今後の取組

積極的な事業展開に対する支援や企業誘致、補助制度の周知に取り組みながら、雇用規模の維持拡大と人材の市内居住誘導を進めてまいります。

所属

観光・ブランド推進課

振興計画

第3章 にぎわう『魅力と活力あふれるまち』
3-5 感動あふれる観光地域を創造します

施策

3-5-1 周遊の拠点となるための戦略的な観光振興

創生総合戦略

2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり 観光振興の推進 2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり インバウ
ンドの推進 5 連携施策等 広域的な行政体制づくり 広域行政体制の積極的推進

目的

1 観光動向等を分析し、本市が広域周遊できる宿泊拠点として、観光客に利用してもらえるよう民間団体や周辺自治体等と連携し戦略的なプロモーションを進めます。

目標

1 民間団体と連携した戦略的な観光プロモーションの実施

本市には県内有数の温泉旅館街や蔵王小倉・蔵王坊平のペンション等、立地場所、施設の内容、さらには宿泊料金を含めた多様な宿泊施設があります。また、山形新幹線、東北中央自動車道などの交通基盤も整っており、周辺地域からアクセスしやすい位置にあります。さらに、村山地域、置賜地域との境界に位置し広域的な観光周遊を図る上で有利であり、本市を宿泊場所として周遊の拠点と位置付けた戦略的なプロモーションを民間団体と連携して実施します。

2 広域連携による訪日外国人旅行者（インバウンド）向けプロモーションの強化

国や県、他自治体と連携し、訪日外国人旅行者増に向けたプロモーションを展開することで、スケールメリットを活かしてまいります。また、国ごとに異なる興味・嗜好を捉えながら本市の魅力を紹介し、PRツール等も活用しながら効果的な発信を図ります。

実績

1 民間団体と連携した戦略的な観光プロモーションの実施

- （1）新型コロナウイルス感染に対する抵抗感が減退し観光需要が高まったものの、県外でのPRが制限されるなか、さくらんぼ狩りや食などの本市の地域資源についてタウン誌などを積極的に活用しながらPRしました。
- （2）市独自の宿泊割キャンペーンを（一社）上山市観光物産協会と連携し実施するとともに、国や県の宿泊割制度も活用し息の長い支援策の展開に努めました。

2 広域連携による訪日外国人旅行者（インバウンド）向けプロモーションの強化

- （1）渡航制限が図られるなか、県や他県の観光案内所同士のネットワークなどを活かしたプロモーションを展開したほか、インバウンド需要等を見込み宿泊施設による高付加価値な取組の支援に努めました。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標値	宮城県・福島県・新潟県・首都圏からの宿泊者数	150,000 人	124,645 人	170,000 人
	訪日外国人宿泊者数	5,000 人	2,328 人	8,200 人

理由 ※令和４年度目標と令和４年度実績の間に乖離がある場合

旅割等により観光振興が図られたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で旅行需要が戻りきれていないことや、外国からの渡航制限などもあったためです。

目標の実現に向けた今後の取組

コロナ禍により観光スタイルの変化を官民一体となって把握し、今後に向けた観光地域づくりに形成に取り組んでいきます。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

観光・ブランド推進課

事業

観光物産振興対策費

予算科目

01一般会計・07商工費・01商工費・04観光物産費

施策

3-5-1 周遊の拠点となるための戦略的な観光振興

創生総合戦略

2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり 観光振興の推進

事業概要

本市の観光物産振興を図るため、本市単独及び広域連携による観光キャンペーンを実施するとともに、観光ガイドマップの印刷等を実施します。

目的

市内外の観光関係団体との連携を通じて観光誘客を進め、地域活性化を図るため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	上山市の地理的特性や地域資源を活用した戦略的なプロモーションが実施され観光客が増加した状態	市内外の観光関係者の連携による上山の特性を活かした観光PRがなされた状態	市内外の観光関係者の連携による上山の特性を活かした観光PRがなされました。	市内外の観光関係者の連携による上山の特性を活かした観光PRがなされた状態
活動指標	ガイドマップ配布部数	60,000 部	30,000 部	60,000 部
	広域連携自治体数	21 自治体	21 自治体	21 自治体
事業費（千円）		10,504	9,338	11,054
従事人工		0.6	0.6	0.6

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

新型コロナウイルス感染症拡大によりガイドマップの需要が減少したためです。

目標の実現に向けた今後の取組

新型コロナウイルス感染症が収束を迎えたので、積極的な配布に努めてまいります。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

観光・ブランド推進課

事業

観光物産宣伝事業費

予算科目

01一般会計・07商工費・01商工費・04観光物産費

施策

3-5-1 周遊の拠点となるための戦略的な観光振興

創生総合戦略

2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり 観光振興の推進

事業概要

新聞・雑誌・テレビ・ラジオ・各種タウン誌等の媒体を活用し、観光イベントや見どころ・物産情報等を発信するとともに、各関係団体等と連携・協力し、観光と物産を一体的かつ効果的に紹介することを通じて、観光誘客と物産品の販路拡大を図ります。

目的

市内外の観光関係団体との連携を通じて観光誘客を進め、地域活性化を図るため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	各種媒体で本市の魅力を最大限にPRするとともに、各地の物産展に出展し、特産品を販売することを通じた認知度が向上し、観光客が増加した状態	各種媒体への観光情報掲載や物産展への出展により認知度向上が図られ、観光客が増加した状態	各種媒体への観光情報掲載や物産展への出展により認知度向上が図られ、観光客が増加しました。	各種媒体への観光情報掲載や物産展への出展により認知度向上が図られ、観光客が増加した状態
活動指標	物産展出展者延数	16 事業者	7 事業者	16 事業者
事業費（千円）		10,985	2,836	10,985
従事人工		0.2	0.2	0.2

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

新型コロナウイルス感染拡大の恐れもあり、出展を控える事業者が多かったためです。

目標の実現に向けた今後の取組

物産展参加を関係団体とも協力しながら募っていくとともに、物産展の在り方についても検討していきます。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

観光・ブランド推進課

事業

観光物産振興事業費

予算科目

01一般会計・07商工費・01商工費・04観光物産費

施策

3-5-1 周遊の拠点となるための戦略的な観光振興 3-5-2 体験型観光の推進

創生総合戦略

2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり 観光振興の推進

事業概要

観光誘客を図るため、市内関係団体等が実施する事業を支援するとともに、首都圏等ではかみのやま温泉を宣伝PRする観光推進員を委嘱します。

目的

市内外の観光関係団体との連携を通じて観光誘客と受入環境向上を進め、地域活性化を図るため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	市内関係団体等の活動を支援することにより、観光地としての受入れ態勢が整備され、観光客が増加した状態	関係団体の事業や二次交通等の整備により、観光客の利便性と周遊が向上した状態	関係団体の事業や二次交通等の整備により、観光客利便性と周遊が向上しました。	関係団体の事業や二次交通等の整備により、観光客の利便性と周遊が向上した状態
活動指標	エコー号運行回数	674 回	619 回	674 回
	観光推進員委嘱者数	23 人	23 人	23 人
事業費（千円）		3,725	2,131	3,725
従事人工		0.6	0.6	0.6

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

天候不良等によるリフト運休や小雪によるスキー場の早期閉場に伴うエコー号運行休止や減便があったためです。

目標の実現に向けた今後の取組

今後も引き続き、関係団体と連携しながら適正な運行に努めていきます。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

観光・ブランド推進課

事業

インバウンド推進事業費

予算科目

01一般会計・07商工費・01商工費・04観光物産費

施策

3-5-1 周遊の拠点となるための戦略的な観光振興 3-5-1 体験型観光の推進

創生総合戦略

2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり インバウンドの推進

事業概要

本市観光振興に資するインバウンド関連事業について、J N T O（日本政府観光局）の会員となり必要な情報を得ながら、広域的に他自治体と市内外観光関係者と連携し海外観光プロモーションや受入環境向上に対する支援を行います。

目的

他自治体や市内外の観光関係団体との連携を通じて外国人旅行者の誘客を進め、地域活性化を図るため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	海外での本市の認知度が向上し、本市を訪れる外国人旅行者が増加した状態	海外に向けたプロモーション等を実施し、市内旅館での宿泊やフルーツ狩り等を行う外国人旅行者が増えた状態	海外に向けたプロモーション等を実施しましたが、外国人旅行者は増加しませんでした。	海外に向けたプロモーション等を実施し、市内旅館での宿泊やフルーツ狩り等を行う外国人旅行者が増えた状態
活動指標	海外に向けた情報発信等事業数	4 事業	3 事業	4 事業
事業費（千円）		3,611	2,451	1,111
従事人工		0.6	0.6	0.6

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

新型コロナウイルス感染拡大により、海外からの入国が抑制された時期があったためです。

目標の実現に向けた今後の取組

官民一体となってターゲットिंगとする国の設定なども図りながら、インバウンド推進策を検討していきます。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

観光・ブランド推進課

事業

観光物産関係団体助成費

予算科目

01一般会計・07商工費・01商工費・04観光物産費

施策

3-5-1 周遊の拠点となるための戦略的な観光振興 3-5-2 体験型観光の推進

創生総合戦略

2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり 観光振興の推進

事業概要

本市ならではのまつり行事に対する支援を行います。

目的

観光地域としてのにぎわいづくりを実施し観光誘客につなげ、地域活性化を図るため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	まつり行事の充実によるにぎわいが創出された状態	各種まつり行事への支援を行うことで一層にぎわいが創出された状態	各種まつり行事への支援を行うことで一層賑わいが創出されました。	各種まつり行事への支援を行うことで一層にぎわいが創出された状態
活動指標	支援団体数	7 団体	5 団体	7 団体
事業費（千円）		4,420	1,875	4,420
従事人工		0.5	0.5	0.5

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

新型コロナウイルス感染拡大により、まつり行事の縮小開催や開催中止が図られたためです。

目標の実現に向けた今後の取組

まつり行事の在り方も含めて実施団体と検討しながら、一層の魅力向上に努めてまいります。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

観光・ブランド推進課

事業

新型コロナウイルス感染症対策費（新生活
様式対応）

予算科目

01一般会計・07商工費・01商工費・04観光物産費

施策

3-5-1 周遊の拠点となるための戦略的な観光振興 3-5-2 体験型観
光の推進

創生総合戦略

2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり 観
光振興の推進

事業概要

新型コロナウイルス感染症対策を講じながら宿泊業を営む市内宿泊施設での宿泊料の一部を支援する。

目的

新型コロナウイルス感染拡大のため観光産業におけるターゲットである宿泊者が激減しているなか、感染対策を講じながら営業を続ける市内宿泊施設での宿泊者増を図るため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標				
活動指標				
事業費（千円）		120,001	48,326	—
従事人工				

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

所属

観光・ブランド推進課

振興計画

第3章 にぎわう『魅力と活力あふれるまち』
3-5 感動あふれる観光地域を創造します

施策

3-5-2 体験型観光の推進

創生総合戦略

2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり クアオルト事業を通じた広域連携の推進 2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり 観光振興の推進 2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり インバウンドの推進 5 連携施策等 広域的な行政体制づくり 広域行政体制の積極的推進

目的

2 本市が目的地として観光客から選んでもらえるように地域資源を活用した魅力的な観光メニューや旅行商品の造成にかかる取組を支援するとともに、受入環境の整備を図ります。

目標

- 1 本市ならではの地域資源を活用した体験型観光の推進
上山産フルーツや特産品、さらには歴史、文化、自然等の本市を特徴づける地域資源の活用や、クアオルト各種体験プログラムによるヘルスツーリズムをもとにした旅行商品の開発や販売を推進するとともに、民間団体等が行う観光メニューの掘り起しや磨き上げの支援を行い、観光の目的地として選んでもらえるよう体験型観光の推進を図ります。合わせて、これらを牽引する人材の育成を図ります。
- 2 安全・安心、快適な観光地域の創造
旅行者等が安全・安心にかつ快適に観光できるように、受入環境の整備を図ります。

実績

- 1 本市ならではの地域資源を活用した体験型観光の推進
(1) アプリを活用した取組や、蔵王坊平エリアや果樹園エリアなど、それぞれの特徴的な地域資源を活かした取組をサポートしながら、体験コンテンツの造成などに取り組みました。
- 2 安全・安心、快適な観光地域の創造
(1) 山形県による新型コロナ対策認証を受けた店舗を増やししながら、周遊を促進する取組を関係団体とともに実施しました。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標値	旅行商品・観光メニュー化件数	6 件	9 件	6 件
	観光案内所利用者延数	35,000 人	21,220 人	39,900 人

理由 ※令和4年度目標と令和4年度実績の間に乖離がある場合

新型コロナウイルス感染の影響はあったものの、（一社）上山市観光物産協会を中心として、周遊促進のため旅行商品等の積極的な開発に努めたためです。

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、本市の特徴的な自然や食などを活かした体験コンテンツや旅行商品の開発を関係団体と連携しながら造成に支援してまいります。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

観光・ブランド推進課

事業

インバウンド推進事業費

予算科目

01一般会計・07商工費・01商工費・04観光物産費

施策

3-5-1 周遊の拠点となるための戦略的な観光振興 3-5-1 体験型観光の推進

創生総合戦略

2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり インバウンドの推進

事業概要

本市観光振興に資するインバウンド関連事業について、J N T O（日本政府観光局）の会員となり必要な情報を得ながら、広域的に他自治体と市内外観光関係者と連携し海外観光プロモーションや受入環境向上に対する支援を行います。

目的

他自治体や市内外の観光関係団体との連携を通じて外国人旅行者の誘客を進め、地域活性化を図るため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	海外での本市の認知度が向上し、本市を訪れる外国人旅行者が増加した状態	海外に向けたプロモーション等を実施し、市内旅館での宿泊やフルーツ狩り等を行う外国人旅行者が増えた状態	海外に向けたプロモーション等を実施しましたが、外国人旅行者は増加しませんでした。	海外に向けたプロモーション等を実施し、市内旅館での宿泊やフルーツ狩り等を行う外国人旅行者が増えた状態
活動指標	海外に向けた情報発信等事業数	4 事業	3 事業	4 事業
事業費（千円）		3,611	2,451	1,111
従事人工		0.6	0.6	0.6

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

新型コロナウイルス感染拡大により、海外からの入国が抑制された時期があったためです。

目標の実現に向けた今後の取組

官民一体となってターゲットिंगとする国の設定なども図りながら、インバウンド推進策を検討していきます。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

観光・ブランド推進課

事業

観光施設管理費

予算科目

01一般会計・07商工費・01商工費・05観光施設費

施策

3-5-2 体験型観光の推進

創生総合戦略

2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり 観光振興の推進 インバウンドの推進

事業概要

観光施設の適正な管理等を行うことにより受入環境の整備を図るとともに、観光案内所にて情報発信を行います。

目的

上山城を始めとする観光施設の安全性の向上と適切な管理を通じて、来訪者が安心して観光できる環境を整備するとともに、観光案内所にて情報発信を行い観光周遊につなげるため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	観光施設の受入れ環境が整備され観光客が増加した状態	観光施設の適正な維持管理による受入れ環境が整備され、観光客が増加した状態	観光施設の適正な維持管理による受入れ環境が整備され、観光客が増加しました。	観光施設の適正な維持管理による受入れ環境が整備され、観光客が増加した状態
活動指標	上山城・観光案内所開設合計日数	676 日	677 日	676 日
事業費（千円）		81,002	68,249	80,636
従事人工		1.0	1.0	1.0

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、指定管理先や委託先の事業者と連携しながら適正な開設に努めていきます。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

観光・ブランド推進課

事業

蔵王高原観光施設管理費

予算科目

01一般会計・07商工費・01商工費・05観光施設費

施策

3-5-2 体験型観光の推進

創生総合戦略

2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり 観光振興の推進

事業概要

蔵王高原坊平の観光施設を適正に維持管理等を行うことにより受入環境の整備を図ります。また、県、山形市と連携し蔵王のブランド化を図ります。

目的

キャンプ場をはじめとする観光施設の安全性の向上と適切な管理を通じて、来訪者が安心して観光できる環境を整備し、観光誘客につなげるため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	観光施設の受入れ環境が整備され観光客が増加した状態	観光施設の適正な維持管理により受入れ環境が整備され、観光客が増加した状態	観光施設の適正な維持管理により受入れ環境が整備され、観光客が増加しました。	観光施設の適正な維持管理により受入れ環境が整備され、観光客が増加した状態
活動指標	蔵王坊平キャンプ場開設日数	153 日	153 日	153 日
	支援団体数	5 団体	5 団体	3 団体
事業費（千円）		32,428	28,473	13,428
従事人工		0.5	0.5	0.5

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、関係団体と連携しながら適正な観光施設の維持管理に努めていきます。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属	建設課	事業	観光施設管理費	予算科目	01一般会計・07商工費・01商工費・05観光施設費
施策	3－5－2 体験型観光の推進			創生総合戦略	2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり 観光振興の推進 インバウンドの推進

事業概要

アビヤント・Kやかみのやま温泉駅駐車場、かみのやま温泉駅東側駐車場等の適正な維持管理を行います。

目的

アビヤント・Kやかみのやま温泉駅駐車場、かみのやま温泉駅東側駐車場等を適正に維持管理し、利用者に快適で安全・安心な場を継続的に提供するため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	アビヤント・Kや駅駐車場が適正に維持管理され、安全・安心に利用できる状態	施設内での事故0を達成している状態	施設内での事故0を達成しました。また、委託による警備・点検・清掃業務を行うとともに、関係団体と協力しながら施設の維持管理に努めました。	施設内での事故0を達成している状態
活動指標	定期点検日数	365 日	365 日	365 日
事業費（千円）		20,213	18,617	9,762
従事人工		0.5	0.5	0.5

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

委託による警備・点検・清掃業務を行うとともに、関係団体と連携協力のもと、危険箇所や修繕箇所の把握に努め、改善を図ります。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

観光・ブランド推進課

事業

観光物産振興事業費

予算科目

01一般会計・07商工費・01商工費・04観光物産費

施策

3-5-1 周遊の拠点となるための戦略的な観光振興 3-5-2 体験型観光の推進

創生総合戦略

2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり 観光振興の推進

事業概要

観光誘客を図るため、市内関係団体等が実施する事業を支援するとともに、首都圏等のかみのやま温泉を宣伝PRする観光推進員を委嘱します。

目的

市内外の観光関係団体との連携を通じて観光誘客と受入環境向上を進め、地域活性化を図るため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	市内関係団体等の活動を支援することにより、観光地としての受入れ態勢が整備され、観光客が増加した状態	関係団体の事業や二次交通等の整備により、観光客の利便性と周遊が向上した状態	関係団体の事業や二次交通等の整備により、観光客利便性と周遊が向上しました。	関係団体の事業や二次交通等の整備により、観光客の利便性と周遊が向上した状態
活動指標	エコ一号運行回数	674 回	619 回	674 回
	観光推進員委嘱者数	23 人	23 人	23 人
事業費（千円）		3,725	2,131	3,725
従事人工		0.6	0.6	0.6

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

天候不良等によるリフト運休や小雪によるスキー場の早期閉場に伴うエコ一号運行休止や減便があったためです。

目標の実現に向けた今後の取組

今後も引き続き、関係団体と連携しながら適正な運行に努めていきます。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

観光・ブランド推進課

事業

観光物産関係団体助成費

予算科目

01一般会計・07商工費・01商工費・04観光物産費

施策

3-5-1 周遊の拠点となるための戦略的な観光振興 3-5-2 体験型観光の推進

創生総合戦略

2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり 観光振興の推進

事業概要

本市ならではのまつり行事に対する支援を行います。

目的

観光地域としてのにぎわいづくりを実施し観光誘客につなげ、地域活性化を図るため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	まつり行事の充実によるにぎわいが創出された状態	各種まつり行事への支援を行うことで一層にぎわいが創出された状態	各種まつり行事への支援を行うことで一層賑わいが創出されました。	各種まつり行事への支援を行うことで一層にぎわいが創出された状態
活動指標	支援団体数	7 団体	5 団体	7 団体
事業費（千円）		4,420	1,875	4,420
従事人工		0.5	0.5	0.5

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

新型コロナウイルス感染拡大により、まつり行事の縮小開催や開催中止が図られたためです。

目標の実現に向けた今後の取組

まつり行事の在り方も含めて実施団体と検討しながら、一層の魅力向上に努めてまいります。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

観光・ブランド推進課

事業

新型コロナウイルス感染症対策費（新生活
様式対応）

予算科目

01一般会計・07商工費・01商工費・04観光物産費

施策

3-5-1 周遊の拠点となるための戦略的な観光振興 3-5-2 体験型観
光の推進

創生総合戦略

2 かみのやま「来てよし」プロジェクト 地域資源を生かした環境づくり 観
光振興の推進

事業概要

新型コロナウイルス感染症対策を講じながら宿泊業を営む市内宿泊施設での宿泊料の一部を支援する。

目的

新型コロナウイルス感染拡大のため観光産業におけるターゲットである宿泊者が激減しているなか、感染対策を講じながら営業を続ける市内宿泊施設での宿泊者増を図るため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標 活動指標				
事業費（千円）		120,001	48,326	—
従事人工				

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

市政戦略課

事業

上山型温泉クアオルト事業費

予算科目

01一般会計・07商工費・01商工費・04観光物産費

施策

3－5－2 体験型観光の推進 5－4－1 市民交流の拡充

創生総合戦略

2 かみのやま「働いてよし」プロジェクト 産業を活性化させる地域づくり
地域資源を活用した交流人口の増加

事業概要

恵まれた自然環境や温泉、食などの地域資源を活用し、交流人口の拡大による地域活性化を目的に、企業従業員の健康づくりや研修など、企業等の健康経営支援による誘客促進、日本クアオルト協議会を通じた広域連携などを推進するとともに、市民とクアオルトに係る正しい理念を共有しながら、“心と体がうるおう、まちづくりに取り組みます。

目的

企業等の健康経営支援による誘客促進に向け、企業等に対する提案活動の強化と、各種体験プログラムの開発や人材育成など地域が主体となった受入体制の構築を支援し、市民及び市内事業者が本事業に積極的に関われるきっかけを作るため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	市民や市内事業者が、クアオルトを正しく理解し、何らかの形で積極的に関わっている状態	多様な滞在プログラムを開発・提供し、企業等への提案活動を通して、徐々に来訪者数が増える状態	多様な滞在プログラムが開発され、企業等への提案活動を通して、訪問者数が回復しました。	多様な滞在プログラムを開発・提供し、企業等への提案活動を通して、徐々に来訪者数が増える状態
	宿泊型新保健指導ツアー実施回数	5 ツアー	0 ツアー	7 ツアー
活動指標	企業における健康経営支援等としての導入に向けた訪問提案件数	30 件	42 件	30 件
事業費（千円）		11,663	10,924	15,000
従事人工		2.5	2.5	2.5

理由 ※令和４年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

新型コロナウイルス感染拡大により、宿泊型新保健指導ツアーは全て中止となりました。一方で、健康経営支援を切り口とした提案活動を県内外企業に対し積極的に実施し、対面のみならずWEBも併用したことにより目標を上回る結果となりました。

目標の実現に向けた今後の取組

企業の健康経営支援による誘客促進は、蔵王高原坊平の民間組織を中心に展開し、県外・首都圏企業等に対して提案活動を再開するとともに、宿泊型新保健指導ツアーは、これまでの実施先に再開を打診します。

令和4年度 実施計画兼予算要求書（検証）

所属

市民生活課

事業

環境衛生施設管理費

予算科目

01一般会計・04衛生費・01保健衛生費・04環境衛生費

施策

3-5-2 体験型観光の推進 6-2-1 効率的な行政運営の推進

創生総合戦略

該当なし

事業概要

公衆便所の適切な維持管理を行います。

目的

「廃棄物の処理及び清掃に関する法律第5条第5号」の規定に基づき、公衆便所を衛生的に維持管理するため。

区分		令和4年度予算	令和4年度実績	令和5年度目標
目標	快適な生活環境が整備されている状態	公衆便所の適切な維持管理が行われている状態	公衆便所の適切な維持管理を行いました。	公衆便所の適切な維持管理が行われている状態
活動指標	公衆便所維持管理箇所数	3 箇所	3 箇所	3 箇所
事業費（千円）		1,757	1,595	1,757
従事人工		0.4	0.4	0.4

理由 ※令和4年度予算・実績に係る目標・活動指標について乖離がある場合

目標の実現に向けた今後の取組

引き続き、公衆便所を衛生的に維持管理してまいります。